

iSHARE

2022

Sept.

Management Information

- ・戦略ダッシュボードのススメ

Special Feature

- ・デジタルワークスペースを実現するCisco Meraki 第3回
「Meraki MS & MDM」

About INFINITY / improve

- ・お役立ち情報：チャットワークの無料版機能改定
- ・導入事例：有限会社前田鉄工所様

Technical Information

- ・ゼロタッチ



15周年を迎えて初心に帰る

猛暑の夏を越え、コロナもだいぶ落ち着きを見せ始めた9月、皆様いかがお過ごしでしょうか？個人的には、私が参加している名古屋の交流会：若鯨会が40周年を迎え、周年事業に関わる役割をいただき、アイリスオーヤマ大山会長の講演会や経済産業局/県知事/市長などが参加された式典、海援隊を迎えた懇親会など、色々な方々と会う機会があり、もっと外へ出なければと実感する夏でした。海援隊は歌もさることながら、特にトークが面白く、名曲の「贈る言葉」は元々武田鉄矢氏が20代前半にお付き合いしていた女性からフラれた時の想いを歌詞にしたとのことで、去っていく女性の背中を悲しく眺めていた様子が歌われているとのこと。想いや背景を知ると今まで見えていたことが違って感じられますね。

さて、インフィニティはありがたいことに本年15周年を迎えます。これもひとえに私達を求めてくださるお客様あってのことで、改めて皆様にお礼を申し上げます。また、会社を支えてくれる社員やその家族、一緒に仕事をして下さる外部の方々、様々な人の繋がりがあからこそ、会社は存続していけるのだと、改めて感じています。15周年を迎えるにあたり、我々のサービスも初心に戻りつつも進化していかなければいけないという想いから、大きく方向性を変えることを考えています。

今までは「ITは難しくとっつきにくいこと、中小企業ではIT専任担当者を用意することも大変なので、面倒なことは我々に任せてください」が根本にありました。ですが、それではお客様側のITノウハウの蓄積や活用、ひいてはDX化の機会を奪っているのではないかと。IT活用はいまや専門技術というだけではなく、ビジネススキルになってきています。本当の意味でお客様のIT活用を支援するのであれば、ノウハウも含めて伝えていかなければいけないのではないかと。そう考え、サービスの根本を「ノウハウも伝えて一緒に環境を創り、お客様だけでも活用できるように支援する」に方向性を変えていきたいと思っています。その観点から始めた新しい取り組み、

①CRM/MAコンサルティング：考え方やカスタマイズから活用まで月々の打ち合わせを通して一緒に構築を行い、本当に活用できるところまでサポート

②協同WEBサイト構築：WordPressの使い方から作成まで一緒に構築し、お客様が運用できるようにサポート

③戦略ダッシュボード構築：BI（ビジネスインテリジェンス）- データ分析をデータの準備からグラフ作成を一緒に構築、見たい情報をスグ見れる仕組み化へ

という3つのサービスを開始しています。

「インフラ / シンクライアント」のインフィニティというイメージから、『会社を成長させるIT活用』のインフィニティという新しいイメージへ、大きく生まれ変わっていきたいと思います。

皆さんの会社では戦略はどのように立案していますか？

戦略を立てるためには「今」を知り、「過去」と比較し、「未来」を予測することが求められます。コロナ禍で生活が変わり、ビジネスモデルの変更や戦略の大幅な修正、新たな取り組みをしない生き残れない時代になってきました。情報量が多くなった今、様々な視点から業務を見直していくために、必要な「時」に必要な「人」が必要な「分析」ができることが求められています。



データ分析ができると何が便利？

データ分析に関わるツールは、IT業界ではBI - ビジネスインテリジェンスと呼ばれます。

仕事（ビジネス）+知性（インテリジェンス）の造語ですが、組織がよりデータに基づいた意思決定を行えるように支援するツールを指します。また、似た意味でデータに基づいて判断/アクションを行うことを「データドリブン」と言ったりもします。さて、データ分析ができると何が便利になるのでしょうか？私達インフィニティではこんな事例がありました。

インフィニティでは四半期に1度、全員が集まる戦略会議があります。そこで、通年の売上や受注確率が高い案件、各商談の進捗などの情報を使って、今期の見込みや来期へのアプローチを話し合うのですが、この資料を毎回数時間かけて作成していました。たかが数時間、されど数時間です。

- ・今までの売上/粗利データは会計ソフトから抽出
- ・見積を提出している情報は販売管理ソフトから抽出
- ・まだ見積を出していない各商談は各営業担当者からの申告/ヒアリングから追記

早めに作成をしても直前になると数字が変わり、正確な情報を伝えようと思うとギリギリまで準備が必要という状況でした。また決算が近くなると同じように情報収集、見たい時に必要な情報が見られないストレスがありました。現在ではツールを開けばほぼリアルタイムの情報がグラフ化されるため、作業時間はゼロ！常に知りたい情報を各自が確認できるようになりました。

- ・時間の削減：会議のために売上資料を作成していた時間が大幅に削減される
- ・判断速度アップ：知りたい時に状況が一目でわかるので、経営判断をするスピードが上がる
- ・情報理解度アップ：グラフや地図など視覚化された情報を共有でき、社内の理解度が上がる
- ・対策強化：何故売上が高いか等特定項目を細かく分析できるため、原因追及や対策強化できる
- ・アイデア増加：視覚化で相関性が見えてくる等、数字だけでは見えない隠れたアイデアが増える

もちろんデータ分析環境だけではなく、目標や課題設定をした上で、問題発見と解決方法模索が必要ですが、データ分析環境があることで多角的な問題発見ができ、目標への到達状況や不足点が見えてくるので、戦略を実行していく大きな力となります。



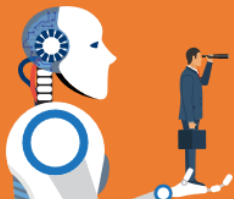
どんな分析が必要？

インフィニティでは「業務分析」「財務分析」の2つに分けて分析をすることをオススメしています。

業務分析は、売上 / 粗利 / マーケティング&営業活動 / 生産状況 / 工数などを自社の業務に合わせて、販売/顧客管理、生産管理等の基幹システム、独自作成しているエクセルファイルなどから、分析していく必要があります。こちらは会社ごとに見たい視点が違ってきますし、それぞれの役職や部署によって必要な情報、切り口が変わってきますね。

財務分析では、会計システムの情報をもとに収益性/安全性/生産性/効率性/成長性などの視点から、健全な経営ができているかを分析していく必要があります。財務に関しては会社ごとに変わることはあまり無く、シュミレーションができたり、他社と比較できるような視点が求められます。

こちらは顧問税理士/会計士さんに協力してもらうことで、データの準備は不要です。



戦略ダッシュボードサービスのススメ

データ分析をしたいという想いはどのような会社でもあると思います。

ですが、多くの中小企業が導入に失敗しています。欲しい情報が明確になっていなかったり、そもそも情報がデータ化されていなかったり、仕組みを変えずツールを入れただけで満足してしまったり。これはITベンダーにも問題があります。ツール導入だけの提案であったり、マニュアルだけ用意してある、高額な費用で研修参加しないといけないなどの状況が活用を止めているケースもあります。

そこでインフィニティでは、業務分析と財務分析ができる環境をお客様と一緒に構築する『**戦略ダッシュボード**』というサービスをご提供しています。

戦略は立てて終わりではありません。実行し、修正し、継続していきながら、変化に強い意思決定をサポートするために、戦略を立て実行していくためのダッシュボード（複数の情報をまとめて表示する）を、お客様の要望や環境に合わせて、データの取得環境からダッシュボード構築、運用のサポートまでサポートします。

データ分析にご興味がある、今の会社を見える化したいなどの悩みを抱えているがいらっしゃれば、一度インフィニティの大畑までご相談下さい。

デジタルワークスペースを実現するCisco Meraki 第3回 : Meraki MS & MDM Special Feature

「iSHARE 5月号」のCisco Meraki 第1回では、ゼロトラストを実現しながらデジタルワークプレイスを構築できるCisco Merakiシリーズの概要をお伝えしました。第3回は、Merakiシリーズの製品「Meraki MS」と「Meraki MDM」について詳しくお伝えします。

スイッチ「Cisco Meraki MS シリーズ」

Meraki MSシリーズは、導入から運用管理・拡張まですべてがシンプル。さらに今日のネットワーク要件に応えるパフォーマンスも兼ね備えたクラウド管理型スイッチです。

multigigabitやUPoEなど最新のテクノロジーを搭載し、小規模から大規模まで環境に応じて選択可能なL2/L3スイッチがラインナップされています。



マルチギガビット

カテゴリ 5e ケーブルで 5 Gbps
カテゴリ 6a ケーブルで 10 Gbps をサポート
11ac/11ax のポテンシャルを最大化



バーチャルスタッキング

フロアなど設置場所を問わず
各スイッチにまたがってポートをグループ化
グループごとを一括でポート設定が可能



レイヤ 7 可視性

アプリケーションの利用状況を可視化
Office 365 や Salesforce など
業務に必要な通信を優先



レイヤ 3 拡張性

MS250 以上のレイヤ 3 スイッチでは
ダイナミックルーティングと
ルーティング冗長化をサポート



音声 & ビデオ QoS

音声やビデオなど
遅延の影響を受けやすいアプリケーションは
優先制御で帯域幅を確保



ネットワークポロジ

デバイスおよび接続を可視化
リアルタイムで健全性を確認および
迅速にトラブルシューティング可能



豊富なりモートツール

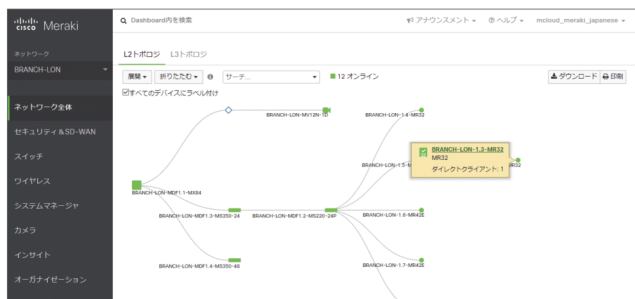
設定変更やトラブル対応など
デバイスの設置場所に行かなくても
豊富なツールでリモート対応可能



エンタープライズセキュリティ

社員用や来訪者用など
ユーザの属性 (ID) に応じて適用可能な
ファイアウォール/トラフィックシェーピング

クラウドで管理が完結できるネットワークポロジ！



導入や拡張時の初期設定から日常的な運用管理まで、すべてクラウドで完結します。ネットワーク管理者がデバイスの設置場所に行かなくても対応できるような、豊かかつパワフルなツールがダッシュボードに備わっています。たとえば、ネットワークポロジによって、各デバイスの状態およびデバイス間の接続状態を一目で把握することができます。

クラウド利用のバーチャルスタッキングでポート管理！

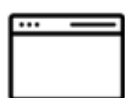
スイッチの設置場所やモデルを問わず、複数のスイッチにまたがる複数のポートを一括設定できるバーチャルスタッキングを全モデルでサポート。たとえば、二階にある営業部のスイッチと三階にある経理部のスイッチのアクセスポイント接続用ポートをそれぞれ「Wireless」とタグ付けして、このタグがある全ポートにVLANとPoEを一括で設定することも可能です。

ID	名前	場所	タグ	VLAN ID	運用済ポート数
BRANCH-LON-MER1-2-360220-24P.13	London Wireless	360220	trunk	native 5	-
BRANCH-LON-MER1-2-360220-24P.12	London Wireless	360220	trunk	native 5	-
BRANCH-LON-MER1-2-360220-24P.11	London Wireless	360220	trunk	native 5	-
BRANCH-LON-MER1-2-360220-24P.10	London Wireless	360220	trunk	native 5	-
BRANCH-LON-MER1-2-360220-24P.9	London Wireless	360220	trunk	native 5	8.51 GB
BRANCH-LON-MER1-2-360220-24P.8	London Wireless	360220	trunk	native 5	-
BRANCH-LON-MER1-2-360220-24P.7	London Wireless	360220	trunk	native 5	489.3 MB
BRANCH-LON-MER1-2-360220-48P.26	MPLS	360220	access	205	269.5 MB
BRANCH-LON-MER1-2-360220-24P.11	Camera	360220	trunk	native 30	-
BRANCH-LON-MER1-2-360220-24P.10	Camera	360220	trunk	native 30	-
BRANCH-LON-MER1-2-360220-24P.13	Camera	360220	trunk	native 30	-
BRANCH-LON-MER1-2-360220-24P.12	Wireless	360220	trunk	native 5	-
BRANCH-LON-MER1-2-360220-24P.14	APs	360220	trunk	native 5	-
BRANCH-LON-MER1-2-360220-24P.15	APs	360220	trunk	native 5	-
BRANCH-LON-MER1-2-360220-24P.16	APs	360220	trunk	native 5	-

モバイルデバイスマネジメント「Cisco Meraki MDM」

Merakiでは、システムマネージャーの中でモバイルデバイスの管理をするようになっていました。MDMもとても秀逸で、モバイルだけでなくデスクトップもクラウド上で一元管理が可能です。管理可能なモバイルデバイスはiOS/Android/Windows/Mac/Chromeです。機能がたくさんあり、MDMとしてはほぼ網羅されているのではないのでしょうか。

システムズ マネージャー MDM



クラウド集中管理

世界中どこからでもモバイルデバイスの一括監視、管理が可能



ネットワーク設定導入

デバイス設定一括適用
ワイヤレス
セキュリティ
リモート アクセス



デバイス ロケーション

GPSでの紛失デバイス追跡
位置ベース ルール適用



アプリケーション管理

有料無料+VPPの適用/管理



リモートトラブル シュート

24x7デバイス監視
リモート デスクトップ
スクリーン ショット
再起動、シャットダウン



デバイス&データ制限

ポリシー管理
App Store利用制限
コンテンツ、ゲーム制限



迅速プロ ビジョニング

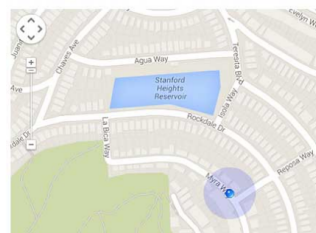
無線接続時MDMを適用
Apple DEP連携



Merakiインテグレーション

Merakiネットワーク全体で統一された運用管理
ワイヤレス、スイッチ、セキュリティとの連携

ユーザ登録やセキュリティポリシーの設定もクラウド上で完結。デバイスへのアプリの配信だけでなく「アプリカタログ」も作成できるので、業務に必要なものを使用者側でインストールすることも可能です。紛失時も、端末の位置確認、遠隔操作による端末のロックや「ロストモード」設定など盗難・紛失対策が可能です。さらに、端末が外に持ち出された場合にアラートを受信したり、自動的にアプリや設定を削除するなど、「ジオフェンシング」機能もあります。



Encryption	Enabled
Firewall	Application firewall
Login required	No
Auto login	Disabled
Screen lock	Disabled
Screen lock delay	15 minutes
Geofencing	Compliant
Security policies	BYOD Corporate

プロビジョニング

デバイスを事前登録したり、ネットワークに参加した際にユーザを動的に追加することができます。ワイヤレスおよびVPN接続設定の導入、アプリケーションとコンテンツのプッシュ、ユーザグループに応じた使用制限が可能です。

モニタリング

世界中のどこからでも、ラップトップやモバイルデバイスを検索してトラッキングできます。デバイス全体に関して、デバイスの状態、セキュリティの状況、ソフトウェアおよびハードウェアのイベントリをリアルタイムに可視化できます。

セキュア

デバイスからネットワークポリシーに至るまで、組織のセキュリティを確保します。暗号化、エンタープライズレベルのリモートワイプ、統合ネットワークアクセスコントロールにより、デバイスとデータを保護します。

第3回は、Merakiのスイッチとモバイル管理についてお伝えしました。Merakiはハードウェアだけでなくソフトウェアも多機能です。買い替えや機能についてご相談がありましたら、ぜひ、担当営業にお声がけください！

次回11月号では、Cisco Meraki第4回「MerakiとCisco Umbrellaの連携」をお伝えいたします。お楽しみにしてください。

皆さん、会社でのチャットツールは何を利用していますか？

インフィニティではMicrosoft Teams、イングループではZoho Cliqというツールを利用していますが、お客様とのやりとりの関係上、「ChatWork（チャットワーク）」も利用をしています。

チャットワークは、IT活用に積極的な土業の方が多く利用されているイメージなのですが、有料プランと無料プランが用意されています。弊社では無料プランを利用していますが、機能制限があり、「グループチャットの利用上限数が累計7個まで」というこの制約が非常に不便でした。

この制約が2022年10月06日（予定）に撤廃されるとのこと。 ※詳しくは[こちら](#)をクリック

■変更点：フリープランのサービス内容が下記のように変更になる。

変更前：累計7個のグループチャット参加が可能（ユーザーごとに適用）

変更後：直近40日以内に投稿された最新5,000件のメッセージが閲覧可能（組織ごとに適用）



■その他変更点：有料プラン向けに提供しているチーム機能がフリープランで利用可能になります。

検索結果が100件から200件まで表示可能になります。

※表示は閲覧可能なメッセージ内に限ります。

※Webの検索オプションは利用いただけなくなります。

	現在のフリープラン	変更後のフリープラン
グループチャットの参加	累計7個まで/ユーザー	無制限
メッセージの閲覧	無制限	直近40日以内に投稿された最新5,000件のメッセージが閲覧可能
メッセージの保存	無期限	無期限
メッセージの検索	最大100件 検索オプションあり	最大200件 検索オプションなし
ユーザー数	100人まで	100人まで
ユーザー管理	チーム機能 - 利用不可	チーム機能 - 利用可能
ファイル保存容量	5GB/組織	5GB/組織
ビデオ/音声通話	1対1	1対1

有料のツールはなかなか導入しづらいなどの悩みを抱えているのであれば、この機に無料プランからはじめてみて、生産性向上を図ってみるのはいかがでしょうか？



御客様名：有限会社前田鉄工所

住所：〒621-0023

亀岡市曾我部町寺

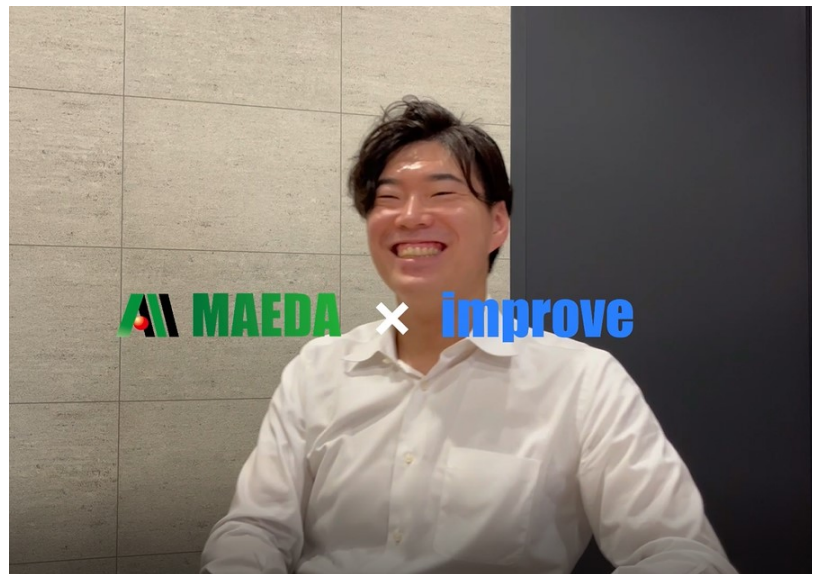
長縄手4-1

設立：1962年6月

WEBサイト：[サイトへ](#)

導入事例動画：[YouTubeへ](#)

事例サイト：[サイトへ](#)



2021年4月にTOKUBETUを導入していただいた京都の製造業「有限会社前田鉄工所」様の導入事例インタビューをお届けします。前田鉄工所様はインフィニティのお客様でもあります。是非[導入事例動画](#)をご覧ください。

★事業内容を教えてください。

◆当社は1954年創業で、今年で68年になります。主に金属の切削加工をやっております。具体的にはセンサー部品や宇宙関連の精密な部品加工などです。あとは、アセンブリとして、センサーの組み立てもやっております。

★今回Zohoを導入して頂きましたが、導入する前の課題や困っていたことを教えてください。

◆課題としては、父がこれまでシステムを作っていましたが、父がいなくなると修復・改善が難しくなることや、これからの取り組みに対するアップデートができないという問題がありました。そこで、インプルーブさんに相談しました。

★クラウドサービスであるZohoの第一印象をお聞かせください。

◆まずクラウドであることは抜きにして、当社は製造業で、その中で商品が動くわけですが、どこからどこまでをZohoでできるのかについて最初に疑問に思いました。

★従来の顧客情報や営業担当者の動きはどのように管理されていましたか？

◆これまでは、議事録は簡単なワードやエクセルでの報告と管理がメインだったのですが、どうしても保存方法に不安がありました。今回導入したZoho CRMでは見える化して共有できるところが魅力的だと思います。

★Zoho CRMを導入して、業務を引き継いでいますか？

◆引き継いでいます。新たな取引先や、取引先だけでなく協力先の管理も重要になってくるので、その点ですごく活用しています。

続きは是非[導入事例動画](#)をご覧ください！

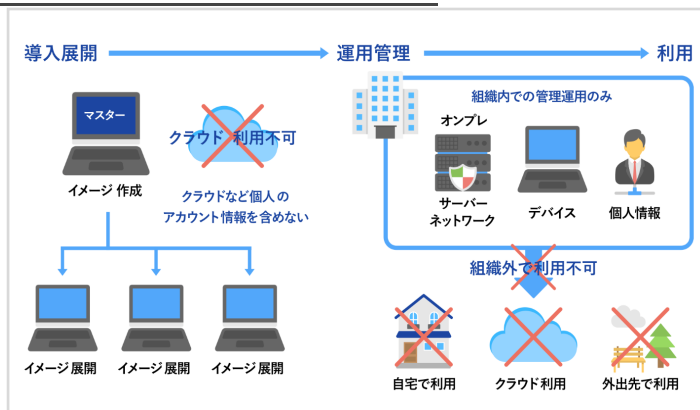
ゼロタッチについて

ゼロタッチとは、クラウド時代の新しいデバイス展開手法となります。管理者がクラウド上でデバイスの設定を行うことで、利用者は端末を起動してインターネットに接続するだけで自動的にクラウドから設定情報が付与され、最適化された状態で使い始めることが可能となります。

管理者・導入業者による箱から機器を取り出して設定するといったキitting作業が不要となり、大幅な工数・コスト削減に繋がります。

現在、Microsoft、Google、Apple から類似したゼロタッチスキームが提供されており、それぞれ固有の特徴を持っています。

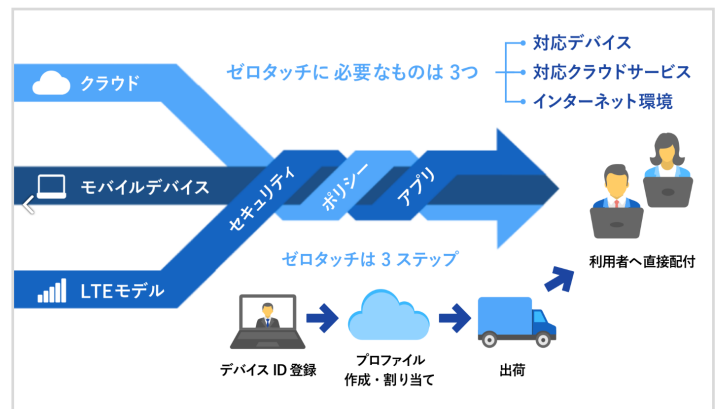
今までの運用管理の課題について



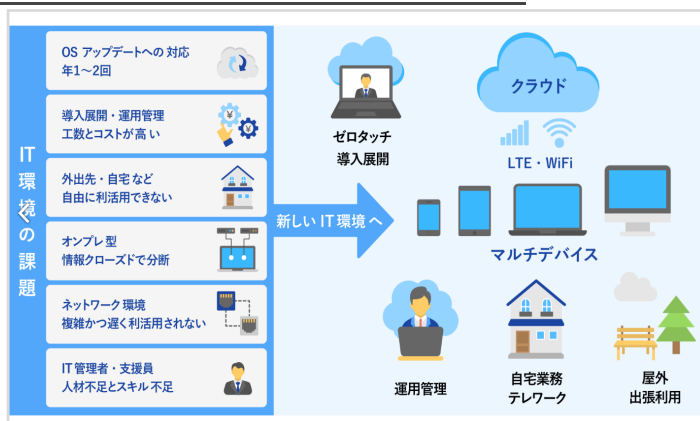
組織におけるデバイスの展開方法としては、マスターとなるデバイスをセットアップし、そのイメージを複数台に展開する方法がメインで利用されてきました。しかし、イメージ展開ではユーザ情報を含めることができず、クラウドを利用するソフトウェア・アプリケーションを展開することが難しくなっています。

クラウド時代の新しいデバイス展開手法

ゼロタッチによるデバイスの導入・展開では、デバイスが手元に届いていない段階から設定をクラウド上に構築しておく事が可能です。プラットフォームやデバイスメーカーに対応するクラウドサービス・MDMを利用する事で、管理者はブラウザの管理画面からセットアップを進められます。クラウド上でユーザ毎の設定を行い、デバイスがユーザに届いたらすぐに利用を開始することができます。



クラウド時代の新しいデバイス展開手法



近年のデバイスの発展と共にIT環境と働く環境はめまぐるしく変化しています。常に最新化されていくIT環境に対応するための新しいデバイス環境を作る必要があります。デバイスの利用者がいつでもどこでも、いつもと同じようにデバイスを利用できる環境を整なければなりません。ゼロタッチによる展開方法はその新しい環境をつくるための最初の段階で利用できます。

上記内容はダイワボウ情報システム社のサイトより抜粋しております。

※詳しくは[こちら](#)をご参照下さい。



YouTubeなどを見ていると、有料会員にならないと広告が表示され、一旦中断されることがあります。今回ご紹介する高速ブラウザ「brave」は広告表示をカットしてくれるので、中断することなく閲覧することができます。

さらに、次世代の高速ブラウザBraveは、Chrome、Safariなど従来のブラウザと比較し2~8倍高速にページを読み込みます。

ページ読み込み
最大**8倍速**い

不快な広告やトラッカー
を**ブロック**

※スマートフォンの場合/PCは最大2倍 ※WEBサイトのデータ転送量の44%が広告

- ◆最高のプライバシーとセキュリティ
マルウェアやトラッカーを強力にブロックします。個人情報を守ることを第一に設計されています。
- ◆個人情報をデバイスから外には出しません
プライバシーを守るため、ウェブページが外部に情報を送ろうとしたらブロックします。
- ◆シールドの設定をカスタマイズ可能
サイトごとまたは全サイト共通で設定が可能です。新規タブではBraveによってブロックされた広告とトラッカーの数を確認できます



- ◆安全性とシンプルさの両立
インストールするだけですぐに利用できます。難しい設定や、別途ソフトウェアは必要ありません。

Braveは、iOS/Android/Windows/macOSなどさまざまなプラットフォームに対応していますので、PCとモバイルで同じ環境を使うことが可能です。ぜひ、お試しください。

2022

Sept.

i SHARE

編集・制作

安藤 玲子

あとがき - Editor's Note

毎年、10月まで暑いというイメージがあったのですが、今年8月の終わりから秋の気配を感じました。いつもそうだったかなあと考えています。5年前までは犬を飼っていたので、散歩で公園に行く季節を感じていたのですが、犬の散歩に行かなくなった今は、公園にもあまり行かなくなったせいもあるかもしれません。

空の雲や夜にセミではなく虫が鳴いているのを秋だなあと感じますが、実際、夜になってもエアコンを消せるほど涼しくはなってないですね。

そうは言っても、お店には秋の味覚が並び始める時期。コンビニでもサツマイモフェアなんてやってたり。岐阜銘菓「栗きんとん」もそろそろですかねえ。東京出身なので、栗きんとんはお正月に食べるアレしか知らなかったのですが、初めて干し柿の中に栗きんとんが入っているものを食べたときの衝撃！そしてこれも栗きんとんという名前だったことにびっくりしました。

あっ！また食べ物話になってしまいました…いつも思うのですが、食べ物話は平和です。皆さんのところの美味しいものを教えてください。